

令和元年度（平成 31 年度）は、 **722 件 12,131,796 円** の  
ご寄附をいただきました。あらためて感謝申し上げます。

いただきました寄附金の使いみちごとの内訳は次のとおりです。

番号	使いみち	寄附件数（件）	寄附額（円）
1	「選ばれる青森」食と観光成長プロジェクト	123	1,813,000
2	多様なしごとと創出プロジェクト	51	750,000
3	「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト	111	1,740,000
4	未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト	97	1,330,000
5	健康ライフ実現プロジェクト	20	410,000
6	東日本大震災に係る復旧・復興対策	142	3,089,000
7	県政一般	178	2,999,796
総計		<b>722</b>	<b>12,131,796</b>

※法人・団体からの寄附を含む

みなさまからお寄せいただいた寄附金は、次のような取組みに活用させていただきました。  
今後とも「ふるさと青森」へのあたたかいご支援、よろしくお願いいたします！

## 1 「選ばれる青森」食と観光成長プロジェクト

- ◆ 県産品のブランド力の向上や付加価値の高い商品づくりに取り組みました。
- ◆ 「A! Premium」などによる輸出・販路拡大に取り組みました。
- ◆ 陸・海・空の多様な交通ネットワークの更なる充実を図り、広域・周遊観光を推進しました。
- ◆ 国内外の観光客をターゲットとして、長期滞在による宿泊の増加や「食」による消費行動の拡大を推進しました。

## 2 多様なしごとと創出プロジェクト

- ◆ 創業・起業の支援、本県の強みを生かした新産業の創出・育成などにより、若者にとって魅力ある「しごと」の創出などに取り組みました。
- ◆ 女性・高齢者など多様な人財が働きやすい環境づくりや、各産業のニーズ・将来見通しを踏まえた労働力の適正配分に取り組みました。
- ◆ AI・IoT など革新技術も活用しながら業務を効率化し、生産性を向上させました。

### 3 「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト

- ◆ 教育機関・県内企業などと連携しながら、本県の「暮らし」や「しごと」に関する情報をきめ細かに提供しました。
- ◆ 女性が働きやすい職場環境を整備し、女性の活躍を推進しました。
- ◆ 多様な「しごと」や住まいの確保など、受入態勢の整備と効果的な情報発信により移住・Uターンを促進しました。
- ◆ 若者や女性が暮らしやすい青森県づくりに向けて、文化・芸術の充実や、安全・安心で快適な生活環境の整備を進めました。
- ◆ 結婚・妊娠・出産・子育てを、切れ目なく社会全体でサポートする環境づくりに取り組みました。

### 4 未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト

- ◆ 農山漁村における地域経営の推進、観光を活用した地域づくりなどに取り組みました。
- ◆ 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、市町村や地域と連携しながら、地域主体の取組を促進しました。
- ◆ 公共交通の維持と利便性向上、買物支援の取組を推進しました。
- ◆ 地域の担い手の確保・育成、多様な人材が活躍する環境づくりを進めました。

### 5 健康ライフ実現プロジェクト

- ◆ 県民の健康意識の向上や健康的な生活習慣の定着、健診受診率の向上などに取り組みました。
- ◆ 減塩や食育の推進などによる食習慣の改善、スポーツを活用した健康づくりなどに取り組みました。
- ◆ こころの健康のため、地域全体で早期に適切な対応ができる体制づくりを進めました。

### 6 東日本大震災に係る復旧・復興対策

- ◆ 東北各県と連携した震災復興の取組を行いました。

### 7 県政一般

- ◆ 県の重点施策に活用しました。